



正念場！産業振興計画



推進体制

◆ 推進本部（産業振興推進本部）

H23.4/4 第1回推進本部会議

東日本大震災による県内経済に係る被害への対応について経過報告

4/19 第2回推進本部会議

東日本大震災による県内経済への影響に対する高知県の対応について協議

◆ 地域本部（産業振興推進地域本部）

地域アクションプラン(228件)ごとに実行支援チームを設置するなど、支援を実施

・プランの進捗上の課題解決等に向け、地域本部会議を順次開催

安芸地域 4/27、物部川地域 4/25、高知市地域 4/28、嶺北地域 4/14、

仁淀川地域 4/27、高幡地域 4/22、幡多地域 4/12

◆ 高知県産業振興計画フォローアップ委員会等の開催

産業振興計画の進捗状況の検証、評価、修正・追加等について、外部の視点で検討を行う産業振興計画フォローアップ委員会等を開催

【フォローアップ委員会】 5/11

※ 東日本大震災による県内経済への影響に対する高知県の対応、この2年間の産業振興計画の取り組み状況について協議

お問合せ：計画推進課(TEL:088-823-9049)

◆ 首都圏アンテナショップ「まるごと高知」

首都圏における地産外商の拠点として、5つの機能(仲介・あっせん、物販、飲食、観光情報発信、ふるさと情報の発信)を備える

・「東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)」の影響で営業時間を短縮していたが、飲食(4/1～)、物販(4/15～)とも通常営業に

物販: 10:30～20:00

飲食:

《平日》 ランチ 11:30～15:00(ラストオーダー 14:30)

ディナー 17:30～23:00(ラストオーダー 22:00)

《土日祝》ランチ 11:30～15:30(ラストオーダー 15:00)

ディナー 17:30～22:00(ラストオーダー 21:00)



- ・店頭催事等
 - 4/10～ 地下1階「とさ蔵」 春の土佐のためし酒
お猪口1杯 150円から試飲を楽しめます
 - 4/15～28 ソフトクリームスタンプラリー
「まるごと高知」ほか4店舗のアンテナショップ（北海道、岩手県、
鳥取県、沖縄県）が連携して実施
4店舗以上回った方には特産品をプレゼント
 - 4/23～24 トマトサミット
高知のトマトの厳選 12種詰め合わせセットなどを販売
 - ・ANA×まるごと高知「乗って！行って！おいしいキャンペーン」
ANA 国内線の搭乗券でランチ半額(3/1～31)
 - ・「まるごと高知」で3,000円以上お買い上げ毎に、「宝石サンゴ展」無料招待券を1枚進呈
場所: 国立科学技術館
開催時期: H23.4/1～5/29
 - ・看板（メインサイン）をリニューアル（4/23）
- <お問合せ> 高知県アンテナショップ「まるごと高知」
東京都中央区銀座 1-3-13 リープレックス銀座タワー
TEL: 03-3538-4367 FAX: 03-3538-4368
URL: <http://www.marugotokochi.com/>

◆ 一般財団法人 高知県地産外商公社～トレード・サポート KOCHI～

- ・「食の大商談会 2010（H22.11/25,26 開催）」の出展事業者にアンケートを実施
成約等の状況（3/31 現在） 商談成立 126件、商談中 69件
- ・「まるごと高知」での販売や仲介・あっせんで公社が県外に売り込む商品を引き続き募集中

《仕入機能の強化による商品ラインアップの充実》

- ・商品情報の効果的な収集を行うため県産品情報ネットワークを運営
「まるごと高知」を積極的に応援してくださっている事業者の方々、高知県食品外販協同組合、産業振興センターの協力を得てメーリングリストを活用し、「まるごと高知」から、首都圏のお客様が望んでいる商品や季節に応じた商品などの情報をタイムリーにお伝えし、それに対して県産品に関する情報を提供していただくネットワークを運営
- ・県内事業者が商品の提案をよりしやすくなる仕組み
地産外商公社に商品提案書を提出していただくことが商品応募の実質的なスタートになっていたものを、まずは、商品の概要等の情報を連絡していただくことからスタートし、協議等を経て地産外商公社が取り扱うこととなった場合に商品提案書を提出してもらうよう応募手順を改善し、商品募集を継続



・県民の皆様からの商品紹介

電子メール、FAX、電話で県民の皆様から商品情報を紹介していただく取り組みを継続

詳細は、公社ホームページに掲載 URL : <http://www.marugotokochi.com/ts/>

【商談会等】

《最近の主な実績》

・「土佐の宴 2010（高知県食品・試食商談会）」

開催日:2月17日(木)

会 場:大阪新阪急ホテル

内 容:関西での販路拡大に意欲を持つ県内事業者に、関西の食に関わる企業・団体との商談機会を提供することで、関西での県産品の販路拡大を図る

出 展:県内 28 事業者

成 約:14 件(速報値)

◆ ものづくりの地産地消

【ものづくり地産地消センターの開設】

県内の資源や技術を活用し、加工の工程や機械設備の製造などをできるだけ県内で行う「ものづくりの地産地消」を促進するため、総合相談窓口を設置。

H23.4/15 ものづくり地産地消推進プロジェクトチームを庁内で発足

第1回ものづくり地産地消推進プロジェクトチーム会の開催

- ・ 庁内をあげて「ものづくりの地産地消」に取り組み、センターをバックアップすることを確認

6/3 ものづくり地産地消センター開設予定

お問合せ:計画推進課(TEL:088-823-9049)

【高知県ものづくり技術展示会の開催】

高知県の強みである食を中心に県内食品加工業者や関連機器製造業者の技術力を、第一次産品の生産者や加工製造事業者等にアピールし、商談を促す場を提供。

日時:H23.6/3(金)~6/4(土) 10:00~16:00

場所:高知ぢばさんセンター1F 多目的ホール

※出展企業を5/6まで募集中

お問合せ: イベントに関すること (財)産業振興センター 中小企業振興部

(TEL:088-845-6600)

県の取り組みに関すること 計画推進課

(TEL:088-823-9049)



【ものづくり地産地消推進事業】

平成 22 年度ものづくり地産地消推進事業採択：16 件

(ステップアップ事業:6 件、試作開発事業:10 件)

- 3/9 農業分野(ショウガ)での事業者と業界団体等との意見交換会
 - 3/25 林業分野での現地視察、事業者と業界団体等との意見交換会
 - 4/12 移動式マルチ照明装置の点灯式(高知県工業会の会員企業8社が共同開催)
 - 4/21 農業分野(製糖加工場)の現地視察、事業者と業界団体等との意見交換会
- お問合せ:工業振興課 TEL:088-823-9724

広報活動

◆ 県民参画に向けた県広報(広報紙、新聞、テレビ、ラジオ、ホームページ)

【広報紙】

- ・「さんSUN高知」(産業振興計画関連記事)
 - 4月～毎月:「土佐の志」
 - (県内で地域おこしや特産品開発などで活躍している団体や人を紹介)
 - 2月号 特集「地産外商戦略をさらに加速します」
 - 4月号 特集「地力を伸ばす『産業振興計画』!」
- ・高知県産業振興計画 ver.3 (PR 版) 5月末配布予定
 - 産業振興計画の取り組みや改定の5つの柱などを分かりやすく解説したパンフレットを作成・配布
 - 配布(予定)場所:各地域本部、県庁1階県民室、東京・大阪・名古屋各高知県事務所、市町村役場、産業関係団体、県内のコンビニ(ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス)、金融機関(四国銀行、高知銀行)、郵便局など

【ホームページ】

- ・県政策トピックス URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/chiji/>
「正念場! 産業振興計画」の成長戦略、地域アクションプランの取り組みを随時掲載
- ・産業振興計画ホームページ
産業振興計画に関するニュースや話題、計画の改定の動きなどの情報を随時掲載
URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/~seisui/keikaku/keikaku.html>
- ・高知まるごとネット URL: <http://www.kochi-marugoto.com/>

【詳細 7 ページ】

地域アクションプラン

地域の取り組みのステップアップ

【総合補助金】

- ・平成 22 年度採択: 56 件(うちステップアップ事業 9 件)
 - ・平成 23 年度採択: 10 件
- 総合補助金交付要綱、活用ガイド等の関係資料は、計画推進課ホームページに掲載
URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/>
《お問合せ 各地域本部または計画推進課(TEL:088-823-9333)》



◆ 地産地消・外商戦略

【高知フェア等】

《最近の主な実績》

<首都圏>

- 4/1～5/31 京王プラザホテル八王子「土佐の味フェア」
 4/1～5/31 ホテルグレイスリー銀座にて高知の食材を使ったコース提供
 4/23～29 東急プレッセ「高知フェア」

<関西>

- 4/20～26 阪神百貨店梅田本店「四国味と技めぐり」

<中部>

- 4/18～22 第45回全国センター合同物産観光展「ふるさとフェア」

《今後の開催予定》

<首都圏>

- 5/6 グランドパレス「日本酒チャリティー」(東日本大震災)
 (株)長谷川酒店主催のチャリティーに出展

<関西>

- 5/31～6/6 そごう神戸店「四国物産展」

<中部>

- 5/2～4 第5回よさこい夢まつり
 名古屋港ガーデンふ頭外にて開催、物販及び観光PR実施
 5/19～22 アピタ「高知フェア」
 「アピタ名古屋空港店」を含めて46店舗において水産物を中心に
 物販及び観光PR実施
 6/8～13 松坂屋名古屋店「四国・瀬戸内の物産と観光展」

<その他>

- 5/4,5 マルキュウ高知フェア
 山口県内の量販店「マルキュウグループ」48店舗にて開催

【高知市内のアンテナショップ】

「土佐せれくとしょっぷ てんこす」

店内では、県内各地の産物の販売(テストマーケティングを含む。各市町村から集めた県産品は約2,260アイテム(店内販売は約1,300アイテム(4/10現在))、観光情報の発信、飲食コーナーで県産品を素材にした料理の提供、高齢者や親子を対象にした様々なテーマに関する講座の開催などを実施

※営業時間・物販 9:00～21:00

・飲食 9:00～22:00(通常)/9:00～18:00(水)9:00～23:00(土・祝前)

《今後の主な予定》

・イベント情報

- 4/29～5/1 えいもんこじゃんと市
 県内各地の生産者の方々によるテント市の開催。馬路村温泉からの足湯も登場。



- ・コミュニティ事業（講座の開催）
 - アンチエイジングでいつまでも若々しく（毎月第4火曜日 11:00～13:00）
 - 5/24 スタイルアップで出かけよう ダイエット講座
 - 6/28 暑い夏に備えよう 脱水症予防
 - 6/2、6/9、6/16、6/23 アロマクラフト
 - ママ友つくって離乳食を学ぼう【mama's café】
 - （毎月第3金曜日 13:00～15:00）
 - 5/20 びっくり！野菜の大変身
 - 6/17 バイバイ ばいきーん！ 離乳期の衛生
- ◎お問合せ TEL:088-855-5411(てんこす)

【関西圏での地産外商の充実】

- ・土佐産直サテライトセンター「とさ千里」
 - 米粉パン・菓子の製造・販売を新たに始めるなど、嶺北地域はもとより、高知県内の特産品、野菜、海産物などを取りそろえる土佐の市場、関西圏の地産外商の拠点として展開中
 - ※営業時間 10:00～19:00
 - 所在地 大阪府豊中市新千里北町3丁目1-2
 - お問合せ TEL:06-6836-0220 FAX:06-6836-0222

【海外への地産外商に挑戦】

- ・貿易促進コーディネーター活動中
 - 県内の企業を訪問。輸出意欲のある事業者の掘り起こしを実施（海外商談会等の実施）
 - 4/21 台湾食品販路開拓オリエンテーション
 - 高知市内でセミナーと商品提案会を実施
 - 5/13～22 伊勢丹シンガポール四国フェア(募集終了)
 - (県内から8社、四国全体で27社出展予定)
 - 6月上旬 フランスにおける柚子の販路開拓（賞味会の開催）
 - お問合せ:地産地消・外商課(貿易振興担当) TEL:088-823-9752

【全国への情報発信】

- ・産業振興スーパーバイザーの委嘱
 - 全国的な人的ネットワークや情報発信力などを有する各界の著名人等に委嘱し、産業振興計画の広報・PRや県産品の販路拡大、観光振興等への協力を依頼（平成22年度に引き続き委嘱決定 期間:H23.4/1～H24.3/31）
 - 梅原 真 氏（梅原デザイン事務所 代表）
 - 山本 謙治 氏（㈱グッドテーブルズ 代表取締役）
 - 武市 智行 氏（㈱武市コミュニケーションズ 代表取締役）
 - 藤井 雅俊 氏（メディアラグ㈱ 代表取締役）
 - 熊谷 喜八 氏（㈱フードアトリエ 代表取締役社長）



- ・ 県産品総合ポータルサイト「高知まるごとネット」情報配信中
「高知への玄関口」として、高知の特産品やイベント情報などに容易にアクセスできるように運営
 - ・ 県産品の紹介(e-コマースサイト等へのリンク)
 - ・ 観光情報
 - ・ 移住関係情報 等URL : <http://www.kochi-marugoto.com/>
- ・ 高知の観光情報や旬の食べ物情報など、高知の旬をお届けする携帯電話のメールマガジン「龍馬の國便り～高知ファン倶楽部～」 登録開始 (H22.8/13)
※毎月 10 名に高知の特産品などが当たります! (H24.3 月まで)
登録方法 ①携帯電話でメールアドレス
clubkochi-2@ken3.pref.kochi.lg.jp に空メールを送信
②自動で登録用のメールが送信されるので、その登録ボタンをクリックして完了!
※ご使用の携帯電話で「迷惑メール受信拒否設定」等をしている場合は、ken4.pref.kochi.lg.jp のドメインは解除してください

【食品加工の推進、生産管理の高度化】

〈高知県食品産業協議会〉

H22.7/9～ 県内食品企業への商品開発（改良）支援を実施中

支援対象: 高知県産一次産品を使用した、新しい加工食品を県内で生産し、
県外へ販路を開拓しようとしている県内の食品製造企業等
支援内容: 「ものづくりプロデューサー」等による商品開発（改良）のコンサル
ティング、新商品の提案、新商品の販路展開についてのアドバイス
H22、23 年度で 30 件の商品開発を予定
(現在、試作・試験販売段階 20 件)

H22.9/1～ 食品表示アドバイス事業実施中(随時受付(無料))

支援対象: 県内の食品製造業者、販売業者等の食品関連事業者
支援内容: 食品表示に関する助言
実績: 延べ 255 件(3 月末現在)

お問合せ: 高知県食品産業協議会事務局 (TEL: 088-855-5634)
地産地消・外商課食品加工推進室 (TEL: 088-823-9704)
URL : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120901/>

〈工業技術センター〉

4/1～ 食品加工研究棟が稼働

県内で開発された搾汁装置をはじめ、12 種類の食品加工機械を設置。
加工品の試作開発や加工、品質管理の実践的な実習ができます。
(機械の使用は有料)

お問合せ: 工業技術センター (TEL: 088-846-1111)

◆ ^{しこく}志国高知 龍馬ふるさと博 (H23.3.5~H24.3.31)

3月5日から、高知の持つ「歴史(偉人)」「花」「食」「体験」という強みを生かした「志国高知 龍馬ふるさと博」を開催中

【龍馬ふるさと博推進協議会等の開催状況】

- 3/9 第5回龍馬ふるさと博運営委員会
- 4/8 第6回龍馬ふるさと博運営委員会
- 4/18 第2回龍馬ふるさと博推進協議会
- 5/13 第7回龍馬ふるさと博運営委員会

【メイン会場の整備】

7/9(土) JR高知駅南口に『龍馬伝』幕末志士社中」オープン(とさてらすに併設)
(2/16 起工式)

高知観光情報発信館「とさてらす」をリニューアル(2/5~)

展示コーナーのリニューアル

とさてらす市(物産コーナー)の商品入替

「とさてらす」に観光コンシェルジュを配置(3/1~)

観光の案内や周遊の提案などを行う観光コンシェルジュを「とさてらす」(3/1~)に加え、H23年度から「安芸観光情報センター」「幡多観光ビジターセンター」他8カ所に配置(4/1~)

【イベント等の企画】

【JR 高知駅南口 とさてらす前】

- 4/29~5/8
 - ・ 旬の物産販売
 - ・ 龍馬ふるさと博キャラクター着ぐるみによる来場者サービス
 - ・ 土佐おもてなし勤王党お披露目及び来場者サービス(観光案内等)
 - ・ お子様への風船プレゼント

【龍馬のふるさと 志の偉人伝】

<坂本龍馬>

- ・ プレ企画:坂本龍馬湿板写真特別展示(2/10~20 県立歴史民俗資料館)
オリジナルの湿板写真を11日間連続で特別公開(入場者:1,664名)
- ・ 県立坂本龍馬記念館:一部リニューアル(3/5)
大型スクリーンで龍馬の手紙を映し出し、資料の細部や筆を使い、龍馬の当時の心情まで浮き彫りに!事件当時の龍馬の足取りを再現しビジュアル的に分かりやすく紹介(床面ディスプレイ、大型スクリーンを設置)。幕末へタイムスリップ
- ・ ゆすはら・維新の道社中:リニューアルオープン(3/5)
坂本龍馬脱藩の道や維新の道、梶原が輩出した幕末の六志士などの紹介や資料映像等を展示
- ・ 県立坂本龍馬記念館開館20周年記念「所蔵品」展(4/1~7/15)
海援隊約規や龍馬の手紙のほか、寺田屋事件などに関する資料を一挙公開

**<土佐勤王党>**

結成 150 周年記念特別企画を各地で開催

(土佐勤王党メンバーに関連する施設・史跡を巡る「龍馬伝ふるさと紀行」の実施 など)

- ・「勤王党志士たちの遺墨・遺品」展 (3/5～6/26 県立歴史民俗資料館)
- ・「龍馬と土佐西南部の勤王志士」展 (7/16～10/7 県立坂本龍馬記念館)
- ・土佐勤王党と佐川 (7/16～12/4 佐川町立青山文庫)
- ・龍馬ゆかりの上町・小高坂の勤王志士たち (7/25～8/24 高知市立龍馬の生まれたまち記念館)
- ・東部地区の土佐勤王党と野根山二十三士(11/12～H24.1/9 北川村立中岡慎太郎館)

<中岡慎太郎>

- ・中岡慎太郎と陸援隊隊士写真展(3/5～11 北川村立中岡慎太郎館)
- ・中岡慎太郎と陸援隊(3/12～6/12 北川村立中岡慎太郎館)

<岩崎彌太郎>

- ・特別展示「彌太郎と岩崎家の人たち」(4/16～H24.3 上旬 安芸市歴史民俗資料館)

<長宗我部元親>

長宗我部フェス ～長宗我部氏と土佐戦国史再発見(仮称)～

- ・長宗我部元親目線で土佐を眺める！(4/1～8/31 岡豊城跡)
- ・長宗我部フェス本祭(5/21 県立歴史民俗資料館・岡豊城跡、5/22 若宮八幡宮会場)
- ・長宗我部元親ラリー初陣編(5/21～8/31)
- ・シアターキューブリック「誰ガタメノ剣」高知公演(5/20～22 県立美術館ホール)

<ジョン万次郎>

- ・ジョン万次郎資料館:旧土佐清水・ジョン万次郎くろしお社中が
リニューアルオープン(4/1)

万次郎の数奇な生涯をパネルや模型を使って再現 など

【龍馬のふるさと 花絵巻】

- ・五台山花絵巻 式の巻～和蘭(オランダ)の春～(3/5～7/3 県立牧野植物園)
花皿鉢コンテスト(5/20～6/5) *4/30 まで参加者募集中
華麗なるユリとアジサイの世界(5/20～6/12)
特別講演ベニシア流「自然と調和して生きる」(6/1)
ハイビスカスとブーゲンビレア展(6/11～7/3)
3月入園者数:24,471人
- ・モネの庭 ～春から初夏へのファンタジー～
(3/5～6/30 北川村「モネの庭」マルモッタン)
- ・四万十川花絵巻～花菖蒲の巻～(5/28～10/2 四万十市トンボ自然公園等) など

【龍馬のふるさと 食まつり】

- ・「龍馬のふるさと食まつり」ホームページオープン (2/23)
URL : <http://www.ryoma-syokumatsuri.com>
- ・土佐の「おきゃく」2011(3/5～13) ※地震のため「日本一のおきゃく」等一部中止



- ・食まつり参加店舗にて「旬の高知食べつくしフェア」(3/5～H24.2/29)
- ・食体験ツアー「土佐食紀行」、ご当地グルメの紹介 など

【龍馬のふるさと まるごと体験】

- ・数ある体験プログラムの中から、集客力のあるものや地域おススメのものをセレクトし、効果的なPRを展開中(「まるごと体験プログラムガイド」の配布、「志国高知 龍馬ふるさと博」ホームページで紹介等)
 - ・スペシャルゲストと歩くまち歩きの実施(各コース定員 20名)
 - 土佐藩筆頭家老深尾家一万石の城下町あるき(ゲスト:美甘子氏 4/16 佐川町)
 - 岩崎弥太郎の「志」まちあるき(ゲスト:辰巳琢郎氏 5/14 安芸市)
 - 黒潮と出会うまち松尾あるき(ゲスト:辰巳琢郎氏 6/18 土佐清水市) など
- お申込み先:高知県ウォーキング協会 TEL:088-879-5500
※定員になり次第締め切り

【PR活動】

- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」ホームページ公開中
URL : <http://ryoma-furusato.jp/>
- ・フリーペーパー「トサコレ」を iPad の無料アプリケーションとして配信開始 (3/24)
- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」ラッピングバス運行 (H22.12/20～)
- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」文字デザイン(最優秀作品)の決定 (H22.11/18)
- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」文字デザイン受賞者の表彰式及びイメージキャラクターの公表 (H22.12/20)
- ・新キャラクターが登場
龍馬博の5人のキャラクターに、武市半平太、岡田以蔵、乙女姉やんの3人のキャラクターを加えて、「志国高知 龍馬ふるさと博」を8人のキャラクターでPR
- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」の広報誌等
リーフレットの発行(1/7) ※3/18改定版発行
公式ガイドブック ver.2(3/25)
龍馬伝ふるさと紀行(3/3)
食まつりパンフレット(春号)(3/28)
まるごと体験プログラムガイド(3/30)
新パビリオン「『龍馬伝』幕末志士社中」入場券PRリーフレット(3/30)
- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」旅行会社へのセールス活動
東京(1/25,26)、大阪(2/9,10)、名古屋(2/22,23)、広島・岡山(4/6,7)、
福岡・北九州(4/13,14)、徳島・松山・高松(4/21,22)、神戸・大阪・京都(5/18,19)
- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」を坂本龍馬などの幕末の志士にふんして、観光客に満足いただけるようおもてなしの心で接し、歌やダンスを披露する「土佐おもてなし勤王党」のメンバー6名が決定(4/29 知事訪問、撮影会)
4/29～ JR 高知駅南口「とさらてす」を拠点にPRを開始
- ・「志国高知 龍馬ふるさと博」PRキャラバン隊派遣開始(3/12～)
徳島・松山・高松(4/23,24)、鳥取・境港・松江(4/29～5/1)
山口・広島(5/2～4)、長崎・熊本・大分(5/14～16)
名古屋(5/21,22)、大阪・京都・兵庫(5/27～29)



- ・龍馬ふるさと博こうち体感ツアー（旅行エージェント向けモニター（3/10～12））
- ・地元住民が教えたい、本当の高知をまとめた観光ガイド「こうちじん」発行（3/31）
- ・高知県観光商品素材集（2011年10月～2012年3月）発行（4月下旬）
- ・JR 四国旅行商品説明会での商談会への参加（5/24）

H22.8/13～ 高知の観光情報や旬の食べ物情報など、高知の旬をお届けする携帯電話のメールマガジン「龍馬の國便り～高知ファン倶楽部～」登録開始

※毎月10名に高知の特産品などが当たります！（H24.3月まで）

登録方法 ①携帯電話でメールアドレス

clubkochi-2@ken3.pref.kochi.lg.jp に空メールを送信

②自動で登録用のメールが送信されるので、その登録ボタンをクリックして完了！

【再掲】

※ご使用の携帯電話で「迷惑メール受信拒否設定」等がされている場合は、ken4.pref.kochi.lg.jp のドメインは解除してください。

【受入態勢の充実】

- 3/17 高知県おもてなし県民会議
- 3/23 高知県観光ガイド連絡協議会設立総会
- 4/18～20 高知県観光アドバイザー藤澤安良氏の地域コーディネーター組織講座ほか

《今後の主な予定》

4月下旬～5月上旬 ゴールデンウィーク渋滞対策及びサービスエリア等での観光情報の提供 など

※実施する渋滞対策

<桂浜周辺>

日程：4/30～5/4

対策の内容：

- ・高知市長浜に約1,000台収容できる臨時駐車場を設け、無料シャトルバスで送迎
- ・浦戸トンネル西信号付近（東進）から桂浜駐車場（西進）までの間、午前9時から午後4時まで交通規制（ただし路線バス、シャトルバス、タクシー、緊急車両、二輪車及び通行パスを受けた地元住民・桂浜関係車両は通行可能）

<高知城周辺>

日程：4/29～5/5

対策の内容：

- ・高知市中心部駐車場マップを配布し、民間駐車場に案内
- ・日曜市が開催される5/1は、混雑の状況により約350第収容できる臨時駐車場に案内

<牧野植物園>

日程：4/30～5/4

対策の内容：北タナスカ港湾用地等に約200台収容できる臨時駐車場を設け、無料シャトルバスで送迎

5月下旬 高知県観光アドバイザー藤澤安良氏の観光ガイド・インストラクター研修



◆ 二次交通の整備

高知県内のアクセス情報

URL http://www.attaka.or.jp/stay_access/index.html (よさこいネット)

・高知市「MY 遊バス」 毎日運行中 (H21.11/1～)

4/1 から、料金体系とコースを変更(新コース:高知駅～五台山～桂浜)

増便 平日 5 便→6 便 料金 1 日券 1,000 円

休日 7 便→9 便 2 日券 1,600 円

高知駅～五台山・往復一回券 600 円

※チケットは乗車前に所定の場所でお求めください。

(お問合せ:(財)高知県観光コンベンション協会 TEL 088-823-1434)

・周遊観光タクシー (観光ガイドタクシー)

(起点:奈半利駅、安芸駅、夜須駅、あかおか駅、のいち駅、土佐山田駅、高知龍馬空港、後免駅、須崎駅、中村駅、平田駅、宿毛駅)

URL <http://www.attaka.or.jp/guide-taxi/guide-taxi2011.pdf>

※高知市中心部のホテル・旅館、駅などから発着できる「坂本龍馬・長宗我部元親の史跡や土佐遍路四ヶ寺を巡るタクシープラン」を追加(H22.11～)

(お問合せ:(財)高知県観光コンベンション協会 TEL 088-823-1434)

・JR 四国「駅から観タクン (高知エリア 20 コース)」(H21.10～)

(のいち駅、後免駅、高知駅、伊野駅、佐川駅、須崎駅)

URL:<http://www.jr-eki.com/kantakun/kantakun.htm>

(お問合せ:JR 四国の主な駅、ワープ支店、駅ワーププラザ)

・ガイド付き観光周遊バス

【高知東海岸観光周遊バス(H22.1/16～)】

岩崎弥太郎生家、土居廓中、中岡慎太郎館など毎日運行

(お問合せ:高知東部交通(株)安芸営業所 TEL 0887-35-3148)

【龍馬ふるさと博号(H23.4/1～)】

高知城、五台山、牧野植物園、桂浜など木～日曜・祝日を中心に運行

(お問合せ:JTB中国四国高知支店 ガイド付観光バス予約センター

TEL 088-823-2323)

【しまんと・あしずり号(H22.7.2～)】

中村駅発着:四万十川沈下橋、足摺岬などを巡る

運行日:金～日曜・祝日 (3/18～31、4/29～5/8、7/22～8/31、

H24.3/24～31 は毎日運行、12/26～H24.1/5 は運休)

※乗車希望日の 4 日前までに予約が必要

※H23.4/1 から、料金体系とコースを変更

URL:http://www.johnmung.info/shimanto_ashizuri.htm#bus2011

(お問合せ:高知西南交通株式会社 TEL 0880-34-6221)

・その他

【四万十川周遊川バス(4/29～)】

中村駅～江川崎駅間を往復

運行日:4/29～5/8、7/22～8/31、9/17～9/19、9/23～9/25

(お問合せ:高知西南交通株式会社 TEL 0880-34-6221)



◆ 国際観光の推進（インバウンド対策）

- H22.11/2 「よさこいネット」に、英語・中国語（繁体字）・中国語（簡体字）・韓国語の自動翻訳ソフトを導入（トップページ上部で選択）
- ・大河ドラマ「龍馬伝」台湾・韓国・タイで放送
放送日:台湾 H22.11月～、韓国 1月～、タイ 3月～
台湾、韓国では、ドラマ放送にあわせて高知県CMを放送
台湾では高知県への旅行券を商品としたCMを放送し1万通を超える応募
3/4 当選者が来高
- ・2/25 国際観光受入個別研修会
「おもてなし指差し会話集」の配布
URL:<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/020201/gaikokujinukeire.html>
- ・坂本龍馬記念館など県立7施設でパンフレット等の多言語案内事業が完了(3月末)
- 4/13 観光庁が行う訪日外国人旅行者の受入環境に係る外客受入地方拠点に、四国で唯一高知県が選定

◆ 観光分野のその他の取り組み

- ・高知フォトスポット100景 土佐であい感動風景「とっちょこ!こうち」
(前期募集 H22.8/6～9/30、後期募集 H22.10/28～12/12)
優れた眺望を有し、観光客がその美しい風景を記念写真におさめることができる高知県内のフォトスポットを一般公募
- 1月 JAL 機内誌「SKYWARD」に応募のあった写真(宿毛だるま夕日)を掲載
- 2/18 ハリウッドスター ショー・コスギが四国をロケ地にしたハリウッド映画の撮影協力依頼のために知事を訪問
- 3/4 高知県総合観光パンフレット「ゆるり土佐時間 vol.6」発行
- 3/24 高知フォトスポット100景 土佐であい感動風景「とっちょこ!こうち」の公表 URL: <http://www.kochi100kei.jp/>
- 3/31 地元住民が教えたい、本当の高知をまとめた観光ガイド「こうちじん」発行 (再掲)
- 4月 さんSUN高知4月号にフォトスポット100景に選定されたカ所(仁淀川町ひょうたん桜)の写真を掲載。以降、選定カ所を順次掲載
- 4月下旬 高知県観光商品素材集(2011年10月～2012年3月)の発行(再掲)
- ・県立足摺海洋館
 - 3/5 ゴマフアザラシ2頭の愛称発表(オス:ゴマ、メス:モモ)
 - 4/30 県立足摺海洋館・桂浜水族館のスマートフォンアプリ「i水族館 桂浜・足摺」が販売開始
※高知県コンテンツビジネス起業研究会発事業化プラン認定第1号
「i動物園 for のいち動物公園」のシステムを活用した新作
- ゴールデンウィークのイベント
- 4/29～5/8 ミニ特別展「きん金 キラキラ」海の仲間たち
※「コガネキュウセン」など名前に「金」の付く海の生物を展示
- 5/1,3,4 輪投げゲーム、つみれ汁・金目鯛のキンキ汁無料配布、土佐海の幸の販売
※先着順
- 5/5 アザラシ又はマンボウ消しゴムのプレゼント ※先着順



・県立のいち動物公園

ゴールデンウィークのイベント

- 4/24～5/5 どうぶつ折り紙コーナー
- 4/29 フェイスペインティング(のいち動物公園ボランティアーズ主催)
- 5/1 動物かみしばい(のいち動物公園ボランティアーズ主催)
- 5/1 Mr.SAMEPON(サメポン)のバルーンアート教室
- 5/3 動物○×クイズ大会
- 5/4～5/5 めいぐるみのパレード
- 5/4～5/5 カブトムシ教室



◆ 新たな産業の創出

- ・ 成長分野育成支援研究会（食品・天然素材・環境・健康福祉）を順次開催

平成 22 年度事業化プラン認定件数 17 件

（食品 7 件、天然素材 2 件、健康福祉 6 件、環境 2 件）

3/18 平成 22 年度第 8 回健康福祉産業研究会（高知市）

4/7 平成 23 年度第 1 回健康福祉産業研究会（高知市）

4/12 食品産業研究会事業化プラン審査会（1 件認定）

4/25 平成 23 年度 4 分野合同研究会（高知市）

4/27 平成 23 年度第 1 回研究会発事業化支援事業費補助金審査会

※平成 23 年度研究会会員募集開始（随時受付）

《今後の主な予定》

5/10 食品産業研究会事業化プラン審査会

5 月中旬 天然素材産業研究会事業化プラン審査会

5 月下旬 平成 23 年度第 2 回食品産業研究会（高知市）

5 月下旬 平成 23 年度第 2 回天然素材産業研究会（高知市）

5/30 平成 23 年度第 2 回研究会発事業化支援事業費補助金審査会

お問合せ：食品・天然素材：工業振興課

TEL：088-823-9691

環境・健康福祉：新産業推進課

TEL：088-823-9750

- ・ コンテンツ産業の事業化支援

4/1 高知県ソーシャルゲーム企画コンテスト募集開始

募集期間：4/1～10/31 ※第 1 回締切：5/9

お問合わせ：高知コンテンツビジネス創出育成協議会事務局

「高知県ソーシャルゲーム企画コンテスト」係

TEL：088-823-9711 E-Mail：141701@ken.pref.kochi.lg.jp

4/1 高知コンテンツビジネス起業研究会会員募集

第 1 回締切：4/22（ソーシャルゲーム分野）

5/31（その他のコンテンツ分野）

4/4 第 2 回 高知コンテンツコンテスト募集開始

締切：6/27

※ 上記 3 つの募集に関しては、「まんが・コンテンツ課」ホームページ

URL：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141701/>

《今後の主な予定》

5 月中旬 高知県ソーシャルゲーム企画コンテスト第 1 回審査会

6/9 コンテンツビジネスに関する著作権セミナー 13:30～17:00 高知会館

参加料：無料（要事前申込） 申込期限：H23.6/1（水）

お問合わせ：まんが・コンテンツ課 TEL：088-823-9711

URL：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141701/seminar.html>

6 月下旬 高知県ソーシャルゲーム企画コンテスト第 1 回入賞作品発表

【知的財産の保護と活用に向けた支援】

・ 専門家派遣

知的財産を活用しようとする市町村や団体に対して専門家(弁理士)を派遣し、権利化等を支援

昨年度は 3 回募集し、5 件(高知県漁業協同組合、高知はた農業協同組合、四万十農業協同組合、室戸市、財団法人大月町ふるさと振興公社)を採択

専門家の指導を受けて商標活用のための具体的なルールづくりや商標出願の支援を行った。(商標出願したうち、高知県漁業協同組合の 1 件が商標登録)

《今後の予定》

7 月中に派遣を希望する団体等を公募開始

知財情報ネットワークを通じて PR するとともに新産業推進課ホームページで公募

URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151901/senmonka-yoko-yoryo.html>

◆ 人材育成

＜目指せ! 弥太郎 ^{あきんど} 商人塾＞

地域の素材を活かした新商品の開発を検討されている方、県外へと販路を拡大したい方、異業種の方と連携し新しいビジネスを立ち上げたいとお考えの方等を対象としたビジネス実践研修を実施

昨年は基礎編、応用・実践編の二段階で実施したが、今年度は応用・実践編のみで実施
講師: 玉沖 仁美氏(㈱タマノワ 代表取締役)

臼井 純子氏(㈱富士通総研 理事)

参加費: 無料

(1) 昨年度応用・実践編受講者の成果報告会(参加者募集中 申込締切: 5/20 17:00)

昨年度の受講者の成果報告会を次の日程で開催

日時: 5/23(月) 13:00~18:00 ※終了後会費制交流会あり

場所: 高知城ホール 4 階 多目的ホール

(2) 今年度の実施に向けた説明会と個別相談会

(参加者募集中 申込締切: 説明会 5/20 17:00 / 個別相談会 5/10 17:00)

今年度の実施に向けて、次の日程で説明会を開催(各会場同じ内容)

日程	会場	概要	
		9:00~12:00	13:00~17:00
5/24(火)	高知市立自由民権記念館	説明会	個別相談会
5/25(水)	四万十市立中央公民館	・講師からの概要説明	・講師が事業者毎の個別相談に対応
5/26(木)	安芸広域メルトセンター	・昨年受講者の感想等	・25分/事業者 16事業者/会場

※(1)(2)とも県庁公式サイト計画推進課ページに詳細及び申込方法を掲載

URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/h23-jinzaiikusei-110411.html>



<こうち地域産業振興人材育成塾>

日本の産業構造について現場に密着した研究を進めている、明星大学の関満博教授を塾頭に、県内各地で取り組まれている産業振興の現場を訪問し、そこで感じたこと、考えたことを参加者同士で共有し、高知県の目指す方向や、産業の発展のために自分たちができることを考える研修会を実施(受講者募集中 申込締切:5/10 17:00)

事業期間:H23.6月～H24.2月の間に6回開催(各回1泊2日)

事業概要(予定):

日程	会場	概要
6/1～2	高知市	開校式・オリエンテーション 等
7/7,8	島根県	島根県中山間地域研究センターの見学 等
9月、10月、12月	県内地域 (橋原町、仁淀川流域等)	県内各地域の見学 等
H24.2月	高知市	修了式・報告会

※一定の要件を満たした参加者に修了証を交付予定

※県庁公式サイト計画推進課ページに詳細及び申込方法を掲載

URL:<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/h23-jinzaiikusei-110411-2.html>

<土佐経営塾(地域起業家養成事業)>

土佐市・本山町が募集した当該市町在住の若手経営者をはじめ、地域おこしや起業を目指す方など 15名程度を対象に、慶應義塾大学ビジネススクール(慶應義塾大学大学院経営管理研究科)によるインターネットを活用したテレビ会議での遠隔授業等を実施(6月～11月)

上記の各事業に関する詳細とお問合せ

県庁計画推進課ホームページ URL:<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/>

計画推進課 人材育成支援担当 TEL:088-823-9742

<各種技術指導等>

(工業技術センター)

- ・食品加工特別技術支援員による技術指導
H22年度実績:103社・団体、151件
- ・機械金属加工特別技術支援員による技術指導
H22年度実績:28社、42件
- ・技術指導アドバイザーによる技術指導
H22年度実績:39回
- ・技術研修開催
H22年度実績:38コース、961名参加
3/17 研究・支援活動成果報告会開催

(紙産業技術センター)

- ・技術指導アドバイザーによる技術指導
H22年度実績:4回

**<農業創造セミナー（農業創造人材育成事業 研修会）>**

県内の地域資源を活かした農村の活性化や、本県の強みである農業振興などに意欲的・挑戦的なグループや団体の方を対象に、自ら企画・提案し行動できる能力を身につけていただくための研修を実施。

◆研修生の募集

- (1) 募集人員：14グループ(代表者各2～3名:合計40名程度)程度(研修に参加する代表者には、農家が必ず1名は含まれること。)
- (2) 募集方法：公募及び推薦(農業振興センター)
- (3) 募集期間：5月下旬～7月中旬

◆講師

- ・総合アドバイザー 金丸 弘美 氏(総務省地域力創造アドバイザー等)
- ・専門アドバイザー 東谷 望史 氏(馬路村農業協働組合代表理事組合長)
- ・ 〃 畦地 履正 氏(四万十ドラマ代表取締役社長)
- ・ 〃 山口 成美 氏(シュシュ代表取締役)

◆研修内容

- (1) 講演会及びパネルディスカッション
時期:7月上旬
場所:高知市内
- (2) 先進事例調査及びワークショップ研修(1泊2日)
 - ① 馬路村農業協同組合 :7月下旬
 - ② 四万十ドラマ :8月下旬
 - ③ おおむら夢ファームシュシュ(長崎県大村市)
:9月下旬
- (3) 活性化計画作成研修
時期:10月中下旬
場所:高知市
- (4) 成果発表会
時期:11月下旬
場所:高知市
お問合せ:環境農業推進課(TEL:088-821-4532)

※ 県内で開催予定の「人材育成セミナー情報」一覧表を掲載
高知県産業振興センターホームページ URL:<http://www.joho-kochi.or.jp/>

◆若年者の県内企業への就職促進

- ・新規高等学校卒業(平成22年3月)の未就職者への職業訓練の実施
職業訓練(H22.4月～10月) 4コース 31名参加
進路変更7名、最終就職支援者24名のうち就職者11名、就職後離職した者6名
就職していないもの7名(3月末現在)
- ・新規高等学校卒業(卒業後3年以内)の未就職者への職業訓練がスタート
4/11～10/7 高知市 1コース
4/12～10/11 四万十市 1コース
⇒ 上記2コースに23名が参加



・高校生スキルアップ講習会の実施

2/17 1・2年生のための企業合同説明会 場所:高知市文化プラザかるぼーと
1・2年生の就職希望者を対象に、高知県で活躍する企業について理解を深めるとともに、早い段階で就職について関心を持ち、自らの将来設計について意欲的に取り組む姿勢を育てることを目的に実施

参加:23校(1・2年生1,005名 教員等61名)、企業16社

2~3月 1・2年生のための採用担当者による講演会等模擬面接会

実施校:就職アドバイザー配置校を中心に、希望校で開催

1・2年生を対象に、企業の求める人材について理解し、早期に進路意識を持つことを目的に実施(2/14, 3/2,11,14,17,18,22)

参加:7校(1・2年生715名)、企業9社、講師15名

・ジョブカフェ(高知本部・幡多サテライト)で若者の就職活動をサポート

キャリアコンサルタントによる就職相談、しごと体験、高校等への出前講座、各種セミナーなどを実施

・高知での仕事さがしのポータルサイト「高知しごとネット」情報提供中

県内の様々な求人情報取扱機関等を集約して、求人情報、資格取得や企業面接会などの情報を提供

URL : <http://www.pref.kochi.lg.jp/~shigoto/>

・地域産業担い手人材の育成

企業実習などを通じ、若者の県内就職やキャリア教育を推進

・介護・福祉分野の人材の確保・育成に向けた取り組み

(介護・福祉分野雇用検討委員会)

労働界、産業界、教育界等が参加し、介護・福祉分野における雇用の創出や人材確保等の課題について幅広く検討

1/18 第1回開催(委員会の設置)

3/16 第2回開催

《今後の主な予定》

・ジョブカフェ特別セミナーの開催

4/24 「自己アピール力」を磨くスキルアップセミナー(場所:高知会館)

・ジョブカフェ一次産業セミナーの開催

5/21 「農業の担い手～園芸農業1日体験」(場所:西島園芸団地)

・H24.3月新規高等学校卒業予定者の求人の早期提出と採用枠拡大についての要請

5/13 県内経済団体と工業会に対して、知事、教育長、労働局長の連名で要請

◆ U・Iターン就職支援

・高知県U・Iターン人材情報システムで求人・求職情報を提供中

登録:企業120社、求職者169人(3月末現在)

URL : <http://ui-turn.pref.kochi.lg.jp>

・高知県U・Iターン無料職業紹介所による就職斡旋



◆ 東日本大震災の被災中小企業者対策

- ・東日本大震災により、事業活動に影響を受けた中小企業者を金融面から支援するため、商工労働部経営支援課に「特別相談窓口」を設けるとともに、「災害対策特別融資」及び「平成23年度安心実現のための高知県緊急融資」を実施

お問合せ：高知県商工労働部経営支援課 TEL:088-823-9695 / 9697

URL：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/150401/23tohokujishin.html>

◆ 地場企業の振興

- ・高知県製造業ポータルサイト
高知のものづくり企業を対象に会員を募集中
URL：<http://www.kochi-seizou.jp/>
加入企業：70社(成約：4件、580千円)(3月末現在)
- ・機械系ものづくりの商談会・見本市 (H22.4月～H23.3月)
見本市への高知県ブースの設置：3回
32社2団体出展(成約：117件、86,186千円)
商談会の開催：6回(高知市(2回)、岡山市、高松市、京都市、神戸市)
参加：県外発注企業273社、県内受注企業127社3団体
(成約：115件、9,643千円)

《今後の主な予定》

5/24～27 2011 NEW 環境展(東京ビックサイト)

・モデル発注制度

県内中小企業が開発した製品で、新規性・独創性のある優れた物品や土木関連製品(技術を含む)を県の機関が必要に応じて購入し、実際に使ってみて評価する取り組みへの登録

平成22年度認定：14件(物品：11件、土木関連製品：3件)

4/12 第12回モデル発注認定製品の公表 9件

(物品：8件、土木関連製品：1件)

(お問合せ：工業振興課 TEL:088-823-9724)

◆ 新エネルギービジョンの策定

・「新エネルギービジョン」の策定(H23.3月)

地球温暖化対策に寄与するとともに、産業振興や県民生活の向上につなげていくために、本県の自然条件等の強み(全国トップクラスの日照時間等)を十分に生かした太陽光発電など新エネルギーの導入促進に向けた施策を提示

《今後の主な予定》

- ・新エネルギー導入促進協議会(仮称)の設置(5月予定)

◆ 建設業の新分野進出

- ・地域本部(地域産業振興監駐在所)を地域の相談窓口位置付け
- ・新分野進出アドバイザーが建設業者を順次訪問し、情報提供・収集等を実施
- ・建設業新分野進出実態調査を実施(H23.1月～3月)



県の入札参加資格を持つ建設業者 1,542 社にアンケートを行い 1,227 社から回答
進出済:160 社、検討中:60 社

→検討中の企業に対しては、新分野進出アドバイザー等を通じて情報提供を行い、
新分野進出を支援

- ・新分野進出セミナーを県内 7 地域（安芸、物部川、高知市、嶺北、仁淀川、高幡、幡多）で開催予定

◆ 移住・担い手対策

- ・農地・空きハウスに関する情報をホームページで提供中

農地情報:276 件、遊休ハウス情報:11 件、求人情報:29 件(4/18 現在)

県農業公社ホームページ URL:<http://www.kochi-apc.or.jp/>

※県内の売りたい、貸したい農地、ハウスに関する情報募集中

(お問合せ:県農業公社 TEL:088-823-8618 E-Mail:info@kochi-apc.or.jp)

- ・高知県への移住促進に関する協定締結式(3/29 県庁)

高知県の定住人口の増加及び中山間地域の活性化を図るため、高知県と社団法人
高知県宅地建物取引業協会及び社団法人全日本不動産協会高知県本部と連携し、
県外からの移住希望者に提供する空き家等の不動産情報の提供等に取り組む。

- ・高知県内市町村への移住促進に関する協定締結式(4/27 高知共済会館)

高知県への移住促進に関する協定に基づき、市町村の定住人口の増加及び中山
間地域の活性化を図るため、市町村が社団法人宅地建物取引業協会及び社団法人
全日本不動産協会高知県本部と個別に協定を締結し、移住希望者に提供する空
き家等の不動産情報の提供等に取り組む。

- ・「こうちアグリスクール（都会で学ぶこうち農業技術研修）」

本県農業の担い手を確保し、産地や農村の発展を図ることを目的に、大阪と東京を会
場に、農業の基礎的な内容の講義や先輩就農者の体験談、高知県での農業体験(スクー
リング)等を通じて就農を支援する。

◆大阪会場 H23.7/23～10/22 場 所:新大阪丸ビル新館
申込期間 5/27～7/8 時 間:土曜日の 13:30～16:30
内容等:農業基礎などの内容で 10 回の講義を予定

◆東京会場 H23.9/3～11/26 場 所:東京農業大学校友会館
申込期間 5/27～8/15 グリーンアカデミーホール
時 間:土曜日の 13:30～16:30
内容等:農業基礎などの内容で 10 回の講義を予定

◆スクーリング H23.12/9～11 場 所:高知県立農業大学校研修課
(窪川アグリ体験塾)
内容等:トラクター運転、作物管理、U・I ターン農家
訪問等

(お問合せ:環境農業推進課 TEL 088-821-4532)

《今後の主な予定》

6/11 新・農業人フェアでの PR(池袋サンシャインワールドインポートマート 4F)



◆ まとまりのある園芸産地の育成

H23.3月～6月 まとまりのある産地づくり品目別生産者交流会
(オオバ、グロリオサを予定)

《今後の主な予定》

- 5/10 加工用ワサビ促成栽培普及拡大現地検討会 (いの町)
- 5月下旬 高知県ゆず振興対策協議会総会 (高知市)
- 6月中旬 土佐文旦振興対策協議会総会、研修会 (高知市)

◆ 環境保全型農業の先進的な取り組み

- 3月 県内各地でこうち環境・安全・安心ウォッチャー活動実施
(南国ピーマン ISO、JA 土佐あき、嶺北溜井 ISO、鏡村直販、大正イチゴ ISO、宿毛ミョウガ等)
- 3月 他県による高知の環境保全型農業の取り組みの視察等
(3/14 北海道、3/15 栃木)
- 3/2 オランダの花き流通業者が県内の花き農家を訪問、来期の生産販売連携が決定
- 3/5 県内小学生親子を対象に、高知の環境保全型農業体感バスツアーを開催
(親子 23名参加)
- 3/16 第2回高知県産米ブランド化セミナー(有機水稻栽培の研修会)を開催
- 3/21～ 農大卒業生がオランダの花き生産企業への研修に出発
- 3/23 有機のがっこう「土佐自然塾」卒業式
(今期の卒業生 13名のうち 6名が県内で就農又は農家で研修を実施)
- 4/4 有機のがっこう「土佐自然塾」入塾式
(新たに 7名が県内での就農を目指して研修開始)
- 4/5 天敵メーカーのアドバイザー研修を高知県で開催

《今後の主な予定》

- 4月～6月末 国の環境直接支払いの新対策である環境保全型農業直接支援対策事業の申し込み受付中
- 6月 環境保全型農業の夢コンクール
- 6月～ 新たに IPM(総合的病害虫・雑草管理)技術の導入や有機 JAS(農業生産に由来する環境負荷をできるだけ低減した農業生産方法)認証取得等を支援
- 6/4 牧野植物園和蘭フェアに駐日オランダ大使を招待

◆ 新需要開拓マーケティング

- ・ セイミヤ、東急ストア、関西スーパー、阪急百貨店、おおさかパルコープがパートナーシップ量販店としての取り組みに合意、消費宣伝等を実施
- 4社1生協の店舗において高知フェアを順次開催
- H22.4～H23.3月 計 83回
- H23.4月 計 12回
- 産地のこだわりを伝える販売の展開 (特別栽培ピーマン、土佐鷹ナス)
- H22.11月～ 東急ストア



4/23~26 プレッセ5店舗において、山陰・四国フェアを開催

- ・中食・外食向け商材提案による高知野菜のメニュー化：7社
- ・新たに2社でメニュー化決定

3/12,13 関西地区の消費者(27名)招へいによる、産地の取り組みへの理解度向上、高知野菜のファンづくり

※ 4月 日本料理店(4月以降も継続)

5月 JAL 国際線機内食
においてメニュー化

◆ 県産園芸品のイメージアップと消費拡大

- ・野菜・果実生産者等による出前授業の実施

今後の県外大消費地の消費を担う世代に対し、生産者等が直接出向いて高知県産園芸品の素晴らしさを説明することにより、園芸産地としての高知をPRし、高知県産園芸品の消費拡大を図る

5月 京都市立宇多野小学校
京都市立翔鸞小学校

◆ 県特産物の認知度向上と販売拡大

<ゆず>

- ・高知県ゆず振興対策協議会によるPR・販売拡大

《今後の予定》

6/8,9 フランスでの高知県産ゆずの賞味会

<土佐茶>

- ・土佐茶のPR

土佐茶ホームページ公開中 URL <http://www.pref.kochi.lg.jp/~nougi/tosacya/>

- ・土佐茶の商品アイテムの充実と販路の拡大

少量包装、ペットボトル、茶パウダーなどを新商品として開発

新規取扱店の増加 80店(H21.9月末)→319店(H22.9月末)

- ・土佐茶の消費・販路拡大勉強会(3/17)

新しい日本茶の楽しみ方

- ・土佐茶CMの開始(H22.12/2~)

- ・「土佐茶カフェ」オープン(H22.12/26)

営業時間 11:00~18:00 軽食メニュー、ひるごはん(12:00~14:00)、
スイーツメニュー、ドリンクメニュー、お持ち帰りメニュー
18:00~22:00 夜メニュー、よるごはん、スイーツメニュー、
ドリンクメニュー、お持ち帰りメニュー

定休日 水曜日

《お問合せ:ひだまり小路 土佐茶カフェ TEL:088-855-7753》

《今後の予定》

- ・新茶まつりにおける土佐茶試飲PR(5/5 高知中央公園の北口で開催)
- ・土佐茶カフェ 新茶フェア(5/1~14)
- ・津野山茶摘み体験(5/29)



<米>

- ・ 高知県産米ブランド化セミナー (3/16)

«今後の予定»

- ・ JAL 国際線「ふるさと旬菜御膳」で南国そだちを提供 (5/1~31)
- ・ シンガポール伊勢丹の四国フェアにて、「高知県産コシヒカリ」を販売 (5/13~22)

<畜産>

- ・ 特産畜産物の PR

食べ歩きマップやドライブマップの配布

観光特使はちきんガールズによる「土佐あかうし」「土佐はちきん地鶏」の応援歌披露と PR

(4/17 から通年実施。東京・大阪のイベントステージで PR)

- ・ アンテナショップ「まるごと高知」での土佐ジローフェア (3/13~16)
- ・ 「アツミフーズ (愛知県)」での土佐あかうし・土佐はちきん地鶏試食販売会 (4/23,24)

«今後の予定»

- ・ 「こうち春はなまつり」での土佐あかうし・土佐はちきん地鶏販売会 (5/3~5)
- ・ 「ヤマダストアー (兵庫県)」での土佐あかうし・とさはちきん地鶏販売会 (5/21,22)
- ・ 「マルイ (岡山県)」土佐はちきん地鶏販売会 (5/21,22)



◆ 森の工場の拡大

- ・ 市町村や森林組合等の関係団体に対し、取り組み内容の周知と実践を働きかけ、事業者等への個別サポートを実施

H22 年度: 森の工場認定目標面積 6,700ha に対して 7,216ha を達成

◆ 提案型集約化施業を実践できる森林施業プランナーの養成

- ・ H22.5 月から継続的に、計 8 日間の研修を実施 (31 名が研修修了)

2/22 作業道と作業システム

2/23 取り組み成果発表会

◆ 林業の担い手確保

2/3,4 林業体験教室の開催(香美市:森林研修センター研修館ほか) 参加:26 人

2/5 林業就業相談会の開催(高知城ホール) 参加:56 人

◆ 副業型林家の育成支援

H22.9 月から H23.3 月まで、安全講習、チェーンソーの基礎訓練、間伐の実技や搬出訓練等の OJT を実施 (24 名が参加)

H23 年度も継続して実施

◆ 木材加工基盤の強化

- ・ 製材品の品質の向上

JAS 認定工場の拡大に向けた普及及び JAS 等性能表示木材の流通促進

H22 年度: 性能表示木材を 12,000 m³ 出荷(実績見込み)

◆ 県産木材の需要拡大

- ・ 県産木造住宅への助成事業 (H22.9 月補正予算で追加支援)

H22 年度: 465 戸支援

- ・ H22 年度: 公共的建築物の木質化 (6 カ所)

小中学校等で木製品の机や椅子等の導入 (43 カ所)

観光関連施設等での木材利用 (12 カ所)

- ・ 木造住宅の県産材使用量に応じて、県が CO₂ 固定量を認証

(温暖化対策としての県産材利用を CO₂ 換算することで見える化)

- ・ トレーサビリティによるブランド化の推進

<高知県産木材トレーサビリティ仕組みづくり検討委員会>

ワーキング等の開催 8 回、県外調査 1 回

高知県産木材トレーサビリティガイドラインの作成・公表

- ・ 木のまち・木の家リレーフォーラム in 高知の開催 (1/21) 参加:225 名

◆ 県産木材の外商対策

- ・ 土佐材流通促進協議会部会の開催

H22 年度: 邸別販売、セミナー部会 8 回開催

ロット販売、展示会部会 8 回開催

- ・ 流通拠点の設置と活用

H22 年度: 三大都市圏に計 8 カ所(関東 3、東海 1、関西 4)の流通拠点を設置し、運用

邸別利用で 22 棟、ロット利用で 418 m³の利用実績



- ・土佐材セミナーの開催
H22年度: 企業向けセミナーの実施(東京・大阪・名古屋の3会場計54企業86名)
消費者向けセミナーの実施(東京・2回・21名)
「日本の木の家情報ナビ」で土佐材を紹介(H23.3.3～)
土佐材製品を展示する「木の住まいの魅力展」開催(東京都:H23.3/3～22)
合わせて、同会場にて土佐材セミナーを実施(3/4・30名)
- ・土佐材展示会の開催
H22年度: 関東及び高知市で計2回開催(展示販売:980 m³、参加者220名)

◆ 未利用森林資源の有効活用

- ・木質ペレット等の生産体制の整備と木質バイオマスボイラーの普及促進
H21年度までの累計:72台
H22年度: 木質バイオマスボイラー46台を整備(H23年度への繰越を含む)
- ・県内関連事業者で構成する木質バイオマスエネルギー利用促進協議会を設置
H22年度: 4回開催

◆ オフセット・クレジット(J-VER)の販売

- 販売実績(3月までの累計) 4,384 t-CO₂ (30社+個人)
- ・日本百貨店協会が家電エコポイント交換商品の「全国百貨店共通商品券」を環境寄付としてカーボン・オフセットに活用(3/15契約)
 - ・高知エコ議連が統一地方選挙における選挙カーから排出される二酸化炭素を県のクレジットを活用してオフセット(3/18契約)



◆ 水産加工業の振興

- ・ 宗田節の魅力の情報発信を担う「宗田節をもっと知ってもらいたい委員会」設立 (H23.2月)
- ・ すくも湾漁協と民間企業との連携による水産加工場が完成 (H23.3月)

◆ 土佐の魚いおの消費拡大

- ・ 県産水産物を PR するホームページ「サカナチカラ コウチカラ」公開中
魚の旬や産地、料理方法等を配信。高知まるごとネットからもリンク
URL : <http://www.kochi-marugoto.com/sakana/>
- ・ 「土佐の魚 PR 活動推進パートナー店」の募集・公表
県産水産物にこだわりを持って使用または取り扱う飲食店や小売店を募集中(随時)
(113 店舗登録(3 月末現在))
※ 登録した飲食店や小売店にはのぼり等を提供し、県のホームページ「サカナチカラコウチカラ」等で店舗情報を公表
(お問合せ:合併・流通支援課 TEL:088-821-4611)
- ・ おさかな料理レシピの募集
52 件の応募があり、大賞 1 件、優秀賞 9 件を選定。レシピカードを量販店等で配布中
応募のあったレシピを県内飲食店でメニュー化(参加店舗数 31(4/14 現在))
- ・ 「高知県おさかな PR 大使」による県産水産物の PR 活動
川村あやのさんによる量販店等での PR 活動を展開中(累計 67 回(3 月末現在))
- ・ 高知県漁協が県内量販店 2 社に県産水産物を直接供給するとともに、県外消費地市場への試験的な出荷を継続(築地、名古屋、神戸、大阪、京都)
- ・ アンテナショップ「まるごと高知」での PR
土佐の金目鯛フェアの開催(3/5~23)
カツオフェアの開催(5 月下旬)
- ・ 県内での県産水産物の PR
 - ① 高知市中央卸売市場との連携による PR
市場開放日に合わせた親子料理教室の開催
(H22.10/2、11/3、12/4、H23.2/5、3/5)
 - ② 「土佐のたたき文化」の情報発信
県内の量販店、コンビニでリーフレットを配布
- ・ 消費地市場・産地交流会の開催
大阪市中央卸売市場関係者との交流会を実施(6 月上旬予定)

◆ カツオやマグロ類の漁獲効率を高める「黒潮牧場」の整備

- ・ H22 年度は、県東部海域、中央部海域及び西部海域にそれぞれ黒潮牧場 19 号(H23.2月)、20 号(H22.10月)及び 21 号(H22.11月)の 3 基を設置
高知県沖合の黒潮牧場は、計 15 基に増設

◆ 漁業の担い手確保

- ・ H22 年度は、17 名の漁業研修生の内 5 名が終了し、全員が新規漁業者として就業

**◆ 「資源管理・漁業所得補償対策」の推進**

- ・ 4/12 に本県の資源管理と制度利用の推進を図る「高知県資源管理協議会」を設立し、制度の利用を推進する具体的な取り組み(資源管理計画の策定支援など)を開始

◆ 東日本大震災による県内漁業被害への対応

注目！

- ・ 被害を受けた漁業者に対し、制度資金の償還猶予措置を実施
- ・ 須崎市で開催された「養殖漁業被害対策委員会」(第1回:3/30、第2回:4/14)に参加し、野見湾及び浦ノ内湾における養殖業の被害状況の把握、養殖業者への金融支援及び養殖漁業の復旧に向けた対策について協議